

オレンジハイキングクラブ 山行報告書

NO

山名	平治岳	CL	鎗水	SL	福岡
日程	24年6月3日(日)	気象	晴れ	報告者	鎗水

参加者：鎗水、福岡、中須賀、松園、山下、中里、高森、下釜、金丸(勝) 合計9名

経 費	
収 入	支 出
@ 5,000 × 9 名 = 45,000	バス代 13,000 運転手当 10,000 燃料 5,900 謝礼 3,000 高速 4,300 保険 1,350 返金 4,500 合計 42,050
45,000 - 42,050 = <b>2,950</b> オレンジ基金へ	

行程・所要時間(写真記録による)

(往) 6:20 諫早駅裏 → 6:30 西諫早駅 ~ 8:30 九重IC ~ 9:30/9:45 男池P ~ 10:48 ソババツケ  
 ~ 11:53/12:23 大戸越(昼食) ~ 12:48/12:52 南峰 ~ **13:02 平治岳**

(復) **13:14 平治岳** ~ 13:48/13:58 大戸越 ~ 15:02/15:06 ソババツケ ~ 16:00/16:20 男池P  
 ~ 16:35/17:05 温泉(牧場の湯) ~ 17:35 九重 IC ~ 20:15 西諫早駅

登山概要

- 登るにつれて天気は良くなっていった。大戸越までは樹林帯の中で初夏の青葉が美しく涼しい。大戸越で一気に視界が開け、南峰の山肌がミヤマキリシマでピンクに彩られているのが飛び込む。日は照りつけるほどではなく、風は涼しく、ミヤマキリシマは満開直前。平治岳からは三俣山・大船山・坊がつるなど九重連山を形作る山々を一望できる。近年最高の山行となった。6/3は九重の山開きでもあり登山者の多い事、大戸越では足の踏み場もない程であった。
- 大戸越からの下りは、登山道が岩と湿りで注意を要する事と渋滞とで登りと同じ程度の時間を要したが、余裕を見ていた事と、参加者全員が健脚と言う事もあり計画より30分短縮でき、温泉に入る事も出来た。
- 男池P、ソババツケ、大戸越で次のポイントに向かってコンパスを合せる練習をしながら進んだ。また、平治岳では1/2.5万の地形図で周囲の山々の確認を行った。

概 念 図	問 題 点・反 省 点
次ページ	大戸越からの下り(危険で渋滞)で、後続の5人連れ(年齢は我々と同程度)が声をかける事もなく、突然横をすり抜けようとしたため、オレンジ全員にストップをかけやり過ぎしたが、彼らの行為は大変危険で失礼である。我々は他山の石として心したいものである。